

(様式第1号)

令和7年3月31日

陸前高田市議会議長 及 川 修 一 様

会 派 名 創 生 会

代表者職氏名 代表 福 田 利 喜



政務活動概要報告書

政務活動費に関する取扱要領第6条第2項の規定により、令和6年度政務活動の状況について報告いたします。

記

1 研修事業

○日本自治創造学会第16回研究大会参加

場 所 東京都千代田区 明治大学アカデミーコモン

参 加 者 福田利喜、鶴浦昌也、菅野秀一郎

期 日 令和6年5月30日～31日

概 要 日本自治創造学会主催の表記研究大会に参加

研修概要

講演 ①国と地方の基本的課題

地方自治体の目指す道

東京大学名誉教授 吉川 洋

個性ある自治体づくり

明治大学政治経済学部教授 牛 山 久仁彦

②新たな議会をつくる

「政策議会」の理論と実践

法政大学法学部教授 土 山 希美枝

新たな地方議会の創造“議会からの発信”

大正大学地域創生学部教授 江 藤 俊 昭

③発想を変えた自治体づくり

賢く収縮するまちづくり

岡山県美咲町長 青 野 高 陽

④デジタルで地方を変える

デジタル導入の価値を考える

デジタル担当大臣 河 野 太 郎

⑤義務教育の重要課題

今、求められる子どもの自殺予防

関西外語大学外国学部教授 新 井

肇



⑥自治体を守る

地方自治体と防災 DX—令和6年能登半島地震をふまえて

国立研究開発法人防災科学技術研究所

総合防災情報センター長 臼田 裕一郎

住民目線のまちづくり “都市の正義が地方を壊す”

東京都立大学人文科学研究科教授 山下 祐介

○市町村アカデミー「市町村議会議員特別セミナー」受講

場 所 千葉県千葉市 市町村アカデミー

参加者 菅野 秀一郎

期 日 令和7年1月9日～10日

受講所感

令和7年1月9日～10日、千葉市にある市町村アカデミーにて、地方議員向けの研修に参加しました。2日間に渡る4講義のなかでも「住民から期待される議会になるには」（中村 健 早大マニフェスト研究所事務局長）では、「優秀」とは、人の憂いを取り除くことに秀でた人である。という、まさに議員と呼ばれる者にプレッシャーを掛けられながら始まった講義でした。

地域の課題を解決し、未来を創るための「戦略・政策」と、その効果を最大限に出し、機能する「組織・人材」。この二つを繋ぎ「地域経営」を担うのが、議会の役割であることを興味深く学びました。

その活動の原点・起点は、「聴く」ことであり、現場の声が重要で、現場百遍と、真相を求める刑事が捜査する際に使われるが、議員・為政者としても同じ事が言えます。

「開かれた議会」と、議会基本条例が制定され、議会のあるべき姿が目標として語られるが、果たしてその先にあるものが見えているのだろうか。住民との対話を経て、政策立案し、課題解決策を生み、行政と対話し、議会による議決をしていく。そのために「議員間討議」によって、共通理解を構築していく。といった議会活動から、議論・討議まで幅広い講義の内容で非常に身になりました。

○Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)

場 所 オンライン (zoom) による開催

参加者 福田 利喜

期 日 令和7年3月29日～30日

講 義

令和6年度マニ大受賞団体発表

① 磨き続けていく議会基本条例

北海道栗山町議会

② 議会改革「第3ステージ」への飛躍

「議会基本条例の実践～条文が真に生かされる議会活動～」

北海道芽室町議会

③ 「奥州市議会 I C T推進方針」の実践

～生成 A I 等の活用による更なる議会改革の推進～

岩手県奥州市議会

④ 夢を語ろう 未来へ繋ごう

丹波市議会☆ミライプロジェクト

～市議会×大学生×高校生～

兵庫県丹波市議会

⑤ 広報の改善から始まった議会改革への道

—住民・議員の行動変容—

奈良県王寺町議会

⑥ 新たな広報広聴への挑戦

～デジタルとリアルの融合でつくる～

宮崎市議会

⑦ 2024年東京都知事選挙における参加型manifestoの取組

チーム安野

⑧ SNSと選挙、政策づくり。

課題とこれから

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

准教授 山口 真一

⑨ 市民と連携する投票率向上

北海道松前高等学校

⑩ よこはま自民党ローカルmanifestoで市民と約束した「子ども条例」の制定とその後

自由民主党横浜市連合会・横浜市会自由民主党 黒川 勝

⑪ 小学生が「権力の監視」を考える

大学生・学校・選管・大学がコラボした授業設計・実施・検証

岐阜県若者の選挙意識を高める会 (Novolt)

代表 繁 ハナ子

⑫ 選挙コンシェルジュについて

松山市選挙管理委員会事務局 白 川 剛 士

2 広報事業

(1) 事業名 会派報「創生会」第10号発行事業

事業の内容

令和6年4月から令和7年3月までの会派の活動状況の報告について広く市民に広報周知すべく、会派報「創生会」第10号を作成し配布を行った。

作成仕様

A版カラー4ページ

作成部数

5000部

配布方法

新聞折込、及び議員個々が、手渡しにより市民へ配布

印刷委託先

有限会社第一印刷

新聞折込委託先

ASA 陸前高田 岩手日報紙に3,960部